

戸塚第二地区社会福祉協議会  
会長 西村邦夫

## ふれあいバス旅行速報！

先日の4月19日(日)静岡の三保の松原、イチゴ狩り、由井の宿の桜エビ館をめぐるふれあいバス旅行を実施しました。天候は曇りがちでしたが、参加者総勢73名は、元気に7:30に奉斎殿前を出発し、和気あいの楽しい1日を過ごし、無事帰ってきました。

まず、羽衣の松のある三保海岸まで木道を歩いて散策しました。戸塚の松並木とは比べ物にならない数と、太い枝振りの良い松が多く連なっており、長い歴史を感じました。

海岸にある羽衣の松は2代目で、その横に3代目の小さな松が植えられていました。

ただ、期待した浮世絵に書かれた三保海岸からは富士山は、残念ながら望めませんでした。

次いで、日本平で昼食後、久能山の麓にある石垣イチゴの横山農園でイチゴ狩りを楽しみました。一昨年、昨年の地植え、昨年の高架式と比べると石垣栽培は丁度中間的な栽培方法です。

イチゴの味は品種や個人の好みがありますが章姫は酸味より甘さが強かったと思われます。



しかし、実は少し柔らかい感じでした。

帰路、車中の大抽選会では、お土産品の争奪戦に大いに盛り上がりました。

## 新年意見交換会

毎年恒例の、戸塚第二地区 連合町内会と社会福祉協議会共催の新年意見交換会が、2月21日ふるやで行われました。双方の役員・理事等が、去年の活動や今年の抱負を発表し、更なる躍進を期待して一夕を共にすることが目的です。

来賓に戸塚区社協から事務局次長室井氏と当地区担当の山川氏をお招きしました。両氏は2ヶ月に一度の地区社協会議に必ず出席くださって、いつもの確かなアドバイスを下さっています。

早速、意見交換会に移り、田中連合監事のウイットに富んだ進行のもとに、各団体の活動状況の報告がありました。

ここでは、いろいろな事業に参加された会員は多くのふれあいがあってとても楽しんでいることや、子育てサークルにはいつも15組前後の参加があって賑やかに楽しくやっている等の報告がありました。

ただ、今後の課題として、高齢化とボランティアの減少によって、活動し難くなっている実情も報告されました。

一方で、新しく出発した太極拳やふれあいサロンは周りの人達の期待もあり順調に活動されています。若返りが重要だということでしょう。

後半の懇親会は、鈴木連合副会長の今後の活発な活動を祈念する乾杯で食事に移り、前半の発表を話題にして話しに花が咲きました。

## ☆地域で活動する団体や組織の解説

### -地域防災拠点・地域防災拠点運営委員会-

身近な市立の小・中学校を震災時避難場所の地域防災拠点に指定し、防災備蓄庫を設置、防災資機材の備蓄を進め、また、被害情報等の情報受伝達手段として、各拠点に専用の携帯電話を配備しています。

震災時避難場所では安全かつ秩序ある避難生活の維持や防災資機材を活用した、救助・救出等を、地域・学校・区役所で構成された「地域防災拠点運営委員会」により行います。

### -区社会福祉協議会 (通称「区社協」) -

社会福祉法第109条に基づき設置された民間の福祉団体で、通称「社協」と言われている。

社協は社会福祉事業施設、民生委員・児童委員、地区社会福祉協議会、障害団体等当事者団体、ボランティア・市民活動団体、その他社会福祉関係団体等の福祉・保健活動を支援し、また、各種相談や情報提供、その他の啓発事業などの実施を通じ、誰もが住みやすい福祉のまちづくりを目指します。

## ボランティアに参加しませんか

戸塚第二地区社会福祉協議会では私達と一緒に活動していただけるボランティアの方々を募集しています。

近年、私達の地域でも、高齢化、核家族化、都市化が進み、大きく社会環境が変化してきました。

その結果、かつての時代よりも相互の「助け合い」の心が少なくなっているように思われます。

私達は、お互いに支えあい「思いやり」を大切にしたい社会作りをして行きたいと考えています。

地域の中には、公的なサービスの利用だけでは解決できない福祉課題がたくさんあります。

これらを解決するために、

「自ら進んで、地域社会の困った問題を解決するために、継続して、無償で取り組む活動」

のボランティア活動に参加してみませんか。

ボランティア活動は、誰かに強制されたり、義務で行ったりするものではなく、自分の考えで参加したり、取り組むものです。

活動は各人の自由な意志で取り組むものですので、既にある仕組みや発想にとらわれずに、何が必要とされるかを考えて実施することができる活動です。

また、決して難しいボランティアをすることが立派なのではありません。そうした取り組みが、新しいサービスや社会の仕組みを生み出すことにつながることもある創造的な活動なのです。

私達と一緒に行動することで、さまざまな人達と知り合ったり、協力しあうことで、人とのつながりを広げることができます。

初めての方でも、ご自分のできる範囲で私達と一緒に活動しますので難しい活動ではありません。活動していただける方は社協役員の方にご連絡ください。

## ☆南戸塚地域ケアプラザの活動

去る平成27年3月17日に、南戸塚地域ケアプラザで開催された運営協議会に参加し、平成26年度の事業報告並びに平成27年度の事業計画の概要の報告を受けました。

「誰でもいつでもケアプラザ、あなたのそばに南戸塚」をスローガンに、活動した次の4部門の内容が報告されました。

1. 地域交流部門：子育て支援、障害者支援、高齢者支援、交流イベントの開催（南秋祭、餅つき大会）
2. 地域包括支援：相談窓口、権利擁護、介護予防、健康づくり、地域ケア支援
3. デイサービス：各種機能訓練、南戸塚大運動会、外出レクリエーション、クリスマス週間イベント、忘年会、初詣、鍋パーティー
4. 居宅介護支援：介護が必要な方々が住み慣れた自宅で自分らしく生活が送れるように支援する

等でした。

報告された具体的な活動の中で、活性化のために、趣味を取り入れたり、出前講座を活用する方法は、我々の地域の活動でも役立つのではないのでしょうか。

南戸塚地域ケアプラザは誰もが住み慣れた町で安心して暮らせるよう、地域の福祉や保健に関するさまざまな活動や支援を行う拠点となっている施設で、我々の戸塚町も含まれています。

ところが、南戸塚地域ケアプラザは、私達の戸塚第二地区は地理的に離れており、不利な面もありますので、この施設をどのように活用すれば、地域に役立てるのかを考えて行く必要があるでしょう。

## 今後の活動予定

NO	活動内容	日程	場所	備考
1	ふれあいサロン	5月12日(第6回)	矢沢町内会館	
2	にこにこキッズ	6月1日 10:00~	矢沢町内会館、	
3	総会の開催	5月28日 19:00~	矢沢町内会館	
4	ふれあい太極拳	毎週日曜日、9:00~	矢沢公園	月4回で第5週目は無し

お問い合わせ 事務局： 実方 871-5990